

# 第3部

日本学生支援機構（JASSO）  
予約奨学金の申し込み方法に  
ついて

# 申し込みは3ステップ

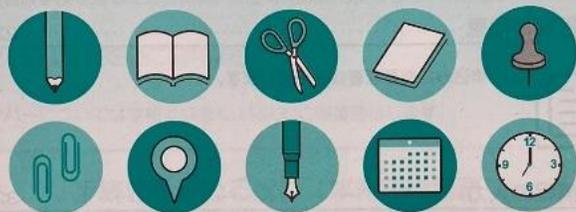
①スカラネット入力

②マイナンバー書類の送付

③学校へ必要書類の提出

「貸与奨学金案内」「給付奨学金案内」を読んで奨学生予約採用の  
申込みを希望する皆さんへ

# 申込みのてびき



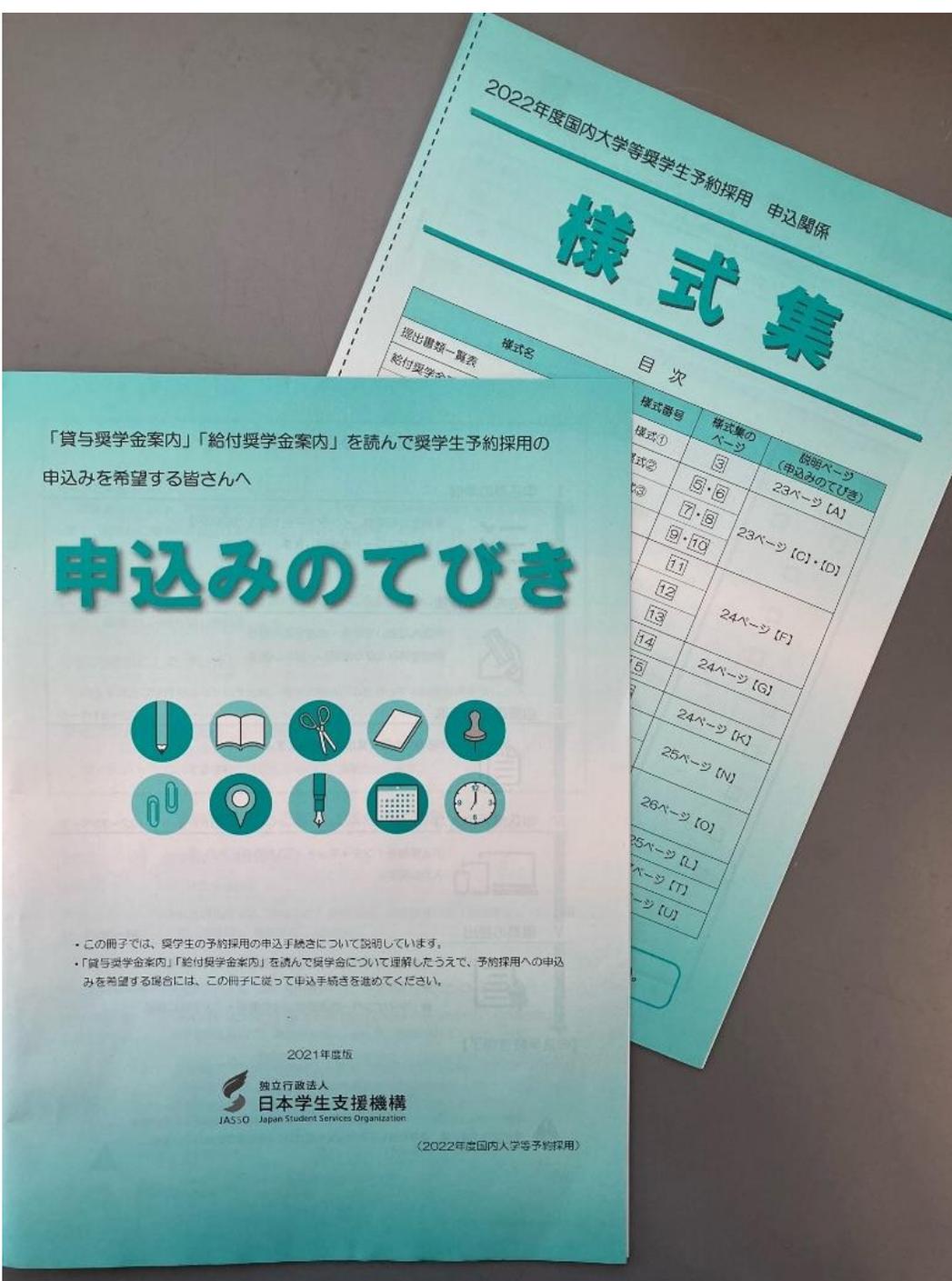
- この冊子では、奨学生の予約採用の申込手続きについて説明しています。
- 「貸与奨学金案内」「給付奨学金案内」を読んで奨学金について理解したうえで、予約採用への申込みを希望する場合には、この冊子に従って申込手続きを進めてください。

2021年度版

 独立行政法人  
日本学生支援機構  
JASSO Japan Student Services Organization

(2022年度国内大学等予約採用)

この冊子が申し込みに必要ですので、この冊子について説明していきます。



申込みのてびきのP.18とP.19の間に「様式集」が挟まっていますので、抜き取っておいてください。「様式集」は学校への提出書類となります。後ほど説明します。

# 「申込みのてびき」の使い方と流れ

## 申込みの流れ（目次）

### I 申込みの準備.....4～5ページ



手続きの**期限**や、インターネットの入力に必要な  
**ID・パスワード**を確認します。

### II 申込内容の確認.....6～21ページ



申込みにおいて**申請・申告する内容**を、  
説明を読みながら確認し、記入します。

スカラネット入力  
のための下書き

### III 必要書類の用意.....22～31ページ



申込みに必要な**書類**を用意します。

紙の提出書類に  
ついてはココ

### IV 申込情報の入力.....32～33ページ



申込情報をインターネット（「**スカラネット**」）で  
入力します。

自宅で入力する場合は  
ココを熟読しよう

### V 書類の提出.....34～35ページ



申込情報の入力完了したら、必要書類を**提出**します。

- **マイナンバー**関係書類.....**JASSO**に直接提出
- **マイナンバー**関係書類**以外**の書類.....**学校**に提出

【申込手続き完了】

# 申し込みは3ステップ

①スカラネット入力

②マイナンバー書類の送付

③学校へ必要書類の提出

# I 準備 期限・提出先・ID・パスワードの確認

【マークの見方】 ● 申込者全員 ▲ 貸与奨学金を希望する人のみ ★ 給付奨学金を希望する人のみ

ここからは、スカラネットで入力（申込み）する内容の確認をしていきます。

- どのような書類が必要になるかを判断するためには、申込内容をしっかり確認する必要があります。
- ここで確認した内容はスカラネットで入力しますが、スカラネットは時間制限があるため、入力する内容を事前に確認して記入し、スムーズに入力できるよう準備しておく意味もあります。
- 申し込む奨学金の種類によって入力する項目が異なります。【マークの見方】を確認してください。

実際の申し込みの機会は、3回ありますが、原則、全員第1回で申込んでください。第1回の締め切りは下記の通りです。

## 1. 期限・提出先の確認

予約採用の申込みには、

- スカラネット（インターネット）での申込入力
- 必要書類の提出

が必要となり、それぞれ、**学校が定めた期限（締切）**までに行わなければなりません。

必ず事前にそれぞれの期限について学校に確認し、忘れないよう記入しましょう。

また、**学校に提出する書類の提出先**も併せて確認し、記入しておきましょう。

人数を見て、2クラスずつ3回実施予定です。どの日になるかはまた連絡します。自分の組の日に都合が悪い場合は、中務まで申し出た上で、別の日に来てください

スカラネットでの申込入力の期限		1回目：5/20(木) 2回目：5/21(金) 3回目：5/24(月)		
必要書類	マイナンバーの提出期限（JASSOに郵送）	スカラネット入力後1週間以内		
	マイナンバー関係書類以外 の提出書類（学校に提出）	提出期限	6月14日（月）（完成版提出）	
		提出先	3年職員室 中務	

スカラネットを自宅で入力する人も**5/31(月)**には入力を済ませてください

## 2. ID・パスワードの確認

スカラネットにログインするには、2組のIDとパスワードが必要です。

- 「ユーザID」・「パスワード」  
・・・学校から配付されます。(学校ごとにちがいます)
- 「申込ID」・「パスワード」  
・・・「マイナンバー提出書」に記載されています。(提出書ごとにちがいます)

福泉高校の番号はこれです。  
(全員同じ)

学校から配付される識別番号	ユーザID	2	6	3	2	7	9	0	0
	パスワード	U	r	x	3	j	n	P	Z
「マイナンバー提出書」に記載	申込ID	Y	D	2	1				
	パスワード								

個人別のID：自分の「マイナンバー提出書」を見て書き写してください。  
入力や問い合わせに必要なので必ず記入！



●あなたの国籍・在留資格等

国籍	・日本国	・日本国以外		
在留資格	・永住者 ・特別永住者	・日本人の配偶者等 ・永住者の配偶者等	・定住者	
在留期限 (満了日)		(西暦) 年 月 日	(西暦) 年 月 日	
永住の意思			・はい(あり) ・いいえ(なし)	



- ① 在留資格・在留期限は、**在留カード・特別永住者証明書**を見ながら選択・記入してください。
- ② 国籍が日本国以外の人、選択した**在留資格の証明書類**の提出が必要です。(23ページ)  
なお、選択肢にない在留資格の人や、永住の意思がない定住者の人は採用されません。
- ③ 在留期限が申込日(スカラネット入力日)より前の人は、**在留資格更新の申請をしたことを示す書類**の提出が必要です。(23ページ)
- ④ 在留期限が進学日より前の人は、進学時にも在留資格の証明書類(在留期限が進学日以降のもの)の提出が必要です。(進学日までに在留資格更新の申請を行い許可されている必要があります。)

国籍が日本国なら、それ以外は  
記入・入力の必要なし  
外国籍の場合は、在留資格等を  
記入・入力



## Ⅱ 申込内容①

### あなた自身の情報（続き）

#### ●あなたの性別・連絡先

性別	・男 ・女					
現住所	〒					都道府県
電話番号	自宅 (固定)			携帯		

生徒本人の  
携帯



- ① 性別の記入は任意です。
- ② 現住所は、現在住んでいる住所を記入してください。（必ずしも住民票と一致していなくても構いません。）
- ③ 提出いただいたマイナンバー（JASSOに直接郵送）に不備があった場合は、この連絡先に連絡します。間違いの無いように記入してください。

下の注意事項もよく読んで、電話番号も記入。

固定電話がない場合は、保護者の携帯番号でもOK

不備があった場合、連絡が取れるように、必ず記入してください。

このように記入してください。

●あなたの在籍（卒業）校

学校名	大阪府立福泉高等学校					
課程（分野学科）	全日制	当てはまるものを記入）				
学科（昼夜課程）	普通科	当てはまるものを記入）				
クラス	3	年	( )	組	出席番号	( )
卒業（予定）年月	(西暦)		2022	年	3	月



- ① 課程・学科について、どの選択肢を記入すればよいか分からない場合は、**学校に確認**してください。
- ② 既卒生の方は、クラスは空欄で構いません。（学校から指示があった場合はそのとおりに記入してください。）
- ③ 現役生の方は卒業予定年月を、既卒生の方は卒業年月を記入してください。（卒業後2年まで申込みできます。）  
（貸与奨学金案内5ページ、給付奨学金案内4ページの申込資格を確認してください。）

## ● JASSOの奨学金の利用経験

日本学生支援機構奨学金の利用経験	<input type="radio"/> はい (ある) <input checked="" type="radio"/> いいえ (ない)
奨学生番号	: 00・01・07・コ・タ・



都道府県等、JASSO以外の団体が実施している奨学金は除きます。

※JASSOでは平成17年以降、高校生対象に奨学金  
高等学校在学中に奨学金利用したのが平成17年

大阪府育英会の奨学金などを  
受けていても「いいえ」

給付（＝もらえる）貸与（＝借りる）どちらも家計による制限がありますが、両方を希望することもできます。

この項目は申し込み後の変更・修正はできませんのでご注意ください。

●希望する奨学金の種類

申込後の変更・修正はできませんので、慎重に選択してください。

給付奨学金の申込み	<input checked="" type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません		
貸与奨学金の申込み	<input checked="" type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません		
希望する貸与奨学金の種類 (申込区分)  ※希望する奨学金の番号を選択してください。 ※併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を併せて利用することです。	1	第1希望：第一種奨学金	第一種奨学金のみ希望する。
	2	第1希望：第一種奨学金、 第2希望：第二種奨学金	第一種奨学金が不採用になった場合は希望する。
	3	第1希望：第二種奨学金	第二種奨学金のみ希望する。
	4	第1希望：併用貸与	併用貸与が不採用の場合、奨学金を希望する一方のみの貸与は希望しない。
	5	第1希望：併用貸与、 第2希望：第一種奨学金	併用貸与が不採用の場合、第一種奨学金は希望しない。
	6	第1希望：併用貸与、 第2希望：第一種奨学金、 第3希望：第二種奨学金	併用貸与が不採用の場合、第一種奨学金を希望するが、不採用の場合は、第二種奨学金を希望する。
	7	第1希望：併用貸与、 第2希望：第二種奨学金	併用貸与が不採用の場合、第二種奨学金を希望する（第一種奨学金は希望しない）。
<u>入学時特別増額貸与奨学金</u> (一時金)の申込み	<input checked="" type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません		

**第一種奨学金**  
無利子  
月額最高54,000円  
(私大自宅の場合)

**第二種奨学金**  
有利子  
月額最高120,000円  
(私大自宅の場合)

貸与奨学金案内(青)をよく読み、1～7のうちから1つ選んでください。  
よくわからない場合、月に55000円以上借りたい可能性があれば7、確実にそれ以下でいいということなら2にしてください。

一時金も申し込んでいれば、国の教育ローンが借りられなかったときに、「労働金庫(ろうきん)」から借りるための担保になるためおすすめしています。(詳細は貸与案内p.22~23)

返還のことも考えて  
借りすぎないように注意！

貸与案内（青）の家計  
基準や月額をよく読んで  
必要な額を申し込んで  
ください。

進学後、この表のすべ  
ての項目は変更可能で  
す。

### ▲貸与奨学金の内容（貸与奨学金を希望する人のみ記入）

上で選択した貸与奨学金の希望にしたいが、その内容を選択してください。

なお、以下の選択はいずれも**進学時に変更が可能です**。（貸与奨学金案内26ページ）

不要になれば辞退  
できるので50万  
をおすすめします。

	第一種奨学金	第二種奨学金	入学時特別増額貸与奨学金
金額 貸与奨学金案内 9ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最高月額</li> <li>・最高月額以外の月額</li> </ul>	月額____万円	一時金 <b>50</b> 万円
返還方式 貸与奨学金案内 16ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所得連動返還方式</li> <li>・定額返還方式</li> </ul>	（選択不可） ※定額返還方式となります。	（選択不可） ※定額返還方式となります。
保証制度 貸与奨学金案内 13ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関保証</li> <li>・人的保証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関保証</li> <li>・人的保証</li> </ul>	（選択不可）
	※第一種で定額返還方式を選択した場合、第二種は第一種と同じ保証制度になります。 ※第一種で所得連動返還方式を選択した場合、第二種はどちらかの保証制度を選択できます。		
利率の 算定方式 貸与奨学金案内 15ページ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利率固定方式</li> <li>・利率見直し方式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利率固定方式</li> <li>・利率見直し方式</li> </ul>
	※複数の奨学金を希望する場合、全て同じ算定方式になります。		



- ① 金額について、併用貸与を希望する人は、併用貸与が利用できる場合の月額として選択してください。
- ② 入学時特別増額貸与奨学金の額は、**進学前には変更ができません**ので、労働金庫の入学時必要資金融資制度（つなぎ融資）の利用を検討している人は、注意して選択してください。（貸与奨学金案内23ページ）

## Ⅱ 申込内容③

### 世帯の状況

ここからは、あなたの家族の状況を確認していきます。次の人を確認しましょう。

- 給付奨学金を希望する人・・・「生計維持者」を確認
  - 貸与奨学金を希望する人・・・「生計維持者」「就学者・就学前の家族」「その他の家族」を確認
- まず、「社会的養護を必要とする人」（3ページ）に当てはまるかどうかを確認します。該当する人は、1人家族（あなた自身が生計維持者）として扱います。

#### ●社会的養護を必要とする人

社会的養護	〈18歳となった時点で（まだ18歳となっていない人は申込時点で）次の施設に入所して（養育されて）いたか〉	
	・はい（「社会的養護を必要とする人」である）	・いいえ（「社会的養護を必要とする人」ではない）
	・児童養護施設入所者等	・児童自立支援施設入所者等
	・児童心理治療施設入所者等	・自立援助ホーム入所者等
	・里親に養育されている（いた）	・ファミリーホームで養育されている（いた）
入所年月	〈施設に入所した（里親に育てられた）のはいつからか〉（西暦） 年 月	

「社会的養護を必要とする人」に当てはまらなかった人は、次のチェック表で家族の分類を確認しましょう。

次は生計が同じである世帯（同じ人の収入で生活している家族）について記入していきます。

【家族分類チェック表】 あなたの家族（同一生計の人）を記入して次のことを確認しましょう。

①あなたの名前を本人欄に記入しましょう。

②父母の名前を記入しましょう。

- ・親権のある父・母は別居していても原則同一生計と見なします（記入が必要です）。
- ・父（母）の再婚相手は、同居している場合は原則同一生計と見なします（記入が必要です）。
- ・行方不明、意識不明等の特殊な事情がある場合は同一生計から除外できる場合があります。

③父母以外の家族の続柄・名前を記入しましょう。

- ・独立して生活している人（兄弟等）は含みません。

④小学校～大学に在学中の人の場合、「就学者」の欄に○を、小学校入学前のこども（弟・妹等）の場合、「就学前」の欄に○を記入しましょう。

⑤父母2人ともいない場合は、あなたの生計を維持している主たる人（1名）の「生計維持者」欄に○を記入しましょう。

	続柄	名前	生計維持者	就学者	就学前
1	本人			○	
2	父		○		
3	母		○		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					

注意 →

● 家族人数

家族人数  人

・ 同一生計（＝生計維持者が同じ）である家族を記入し分類します。

・ 右ページ（P.13）の説明もよく読んで記入してください。

・ 「生計維持者」は貸与案内P.8（給付P.7）を参照してください。専業主婦などで、収入がなくても「生計維持者」になります。

・ 貸与奨学金希望者のみ記入が必要な項目もあります。

## Ⅱ 申込内容③

### 生計維持者の情報

#### ●生計維持者の人数

生計維持者人数

(12ページの表で確認した人数を選択)

・1人

・2人



生計維持者が父・母の2名とならない場合は、その理由の申告が必要です(16ページ)。

#### ●生計維持者の基本情報

12ページで確認した「生計維持者」について記入してください。

	生計維持者①				生計維持者②			
続柄	・父 ・母				・父 ・母			
	・祖父	・祖母	・本人	・その他	・祖父	・祖母	・その他	
漢字氏名	姓	名			姓	名		
カナ氏名	姓	名			姓	名		
生年月日	(和暦)	年	月	日	(和暦)	年	月	日



① 続柄は、父・母の組合せか、父以外・母以外の組合せしか選択できません。(義父(母)は父(母)を選択してください。)

② 漢字氏名は姓・名それぞれ5文字まで、カナ氏名は姓・名それぞれ15文字までです。

③ 入力内容に誤りがあると結果の通知が大幅に遅れる場合があります。正確に記入・入力してください。

父・母の場合です。  
1人の場合はP.16で理由を選択します。

父・母の名前の漢字の変換ミス、生年月日の入力ミスに注意してください。

あてはまるものに○してください。

●生計維持者のその他の情報

	生計維持者①	生計維持者②
マイナンバーの提出	<ul style="list-style-type: none"><li>・準備できている</li><li>・これから準備する</li><li>・その他（提出できない）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・準備できている</li><li>・これから準備する</li><li>・その他（提出できない）</li></ul>
提出できない事情	「その他」を選択した人は提出できない事情を選択 <ul style="list-style-type: none"><li>・海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため</li><li>・病気等により署名できない</li><li>・その他</li></ul>	「その他」を選択した人は提出できない事情を選択 <ul style="list-style-type: none"><li>・海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため</li><li>・病気等により署名できない</li><li>・その他</li></ul>
2021年1月1日時点の生活保護の受給	<ul style="list-style-type: none"><li>・はい（受給していた）</li><li>・いいえ（受給していなかった）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・はい（受給していた）</li><li>・いいえ（受給していなかった）</li></ul>
2021年1月1日時点の住民票	<ul style="list-style-type: none"><li>・はい（日本国内にあった）</li><li>・いいえ（日本国内になかった（海外転出））</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・はい（日本国内にあった）</li><li>・いいえ（日本国内になかった（海外転出））</li></ul>

申込者本人と、生計維持者①、②のマイナンバーが必要になります。マイナンバーカード、または通知カードを用意しておいてください。

## Ⅱ 申込内容④

### 生計維持者の収入・資産

父 = 自営業 母 = パートを2020年1月2日以降に転職した場合の記入例

#### ▲生計維持者の収入（貸与奨学金を希望する人のみ記入）

生計維持者の**申込時点**の収入の種類をチェックしてください。（あてはまるものすべてにチェック）

申込時点の収入の種類		証明書類	生計維持者①	生計維持者②
収入あり	1. 給与	下の表を確認	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	2. 商店・農業工業・個人経営による所得	下の表を確認	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3. 失業手当	不要（マイナンバーで確認）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4. 生活保護	不要（マイナンバーで確認）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5. 年金（遺族年金・障害年金含む）	必要（24ページ【H】）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6. 傷病手当金	必要（24ページ【I】）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	7. 児童手当	不要（マイナンバーで確認）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	8. 児童扶養手当	不要（マイナンバーで確認）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	9. 特別児童扶養手当	不要（マイナンバーで確認）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	10. 労災・親族等からの援助や養育費	必要（24ページ【J】・【K】）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	11. 無収入（1～10の収入なし）	下の表を確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3. ～ 10.  
手当を受けていればチェックしてください。  
例) 児童手当を受けている

上の表で1、2、11を選択した場合		証明書類	生計維持者①	生計維持者②
共通	2020年1月1日以前から勤務、営業、無収入	不要（マイナンバーで確認）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
1.	2020年1月2日以降に就職・転職	必要（24ページ【F】）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
2.	2020年1月2日以降に開業	必要（24ページ【G】）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11.	2020年1月2日以降に退職・廃業し無収入	必要（25ページ【L】）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1, 2, 11を選択した場合はいずれかにチェック

 チェックをつけた収入の種類により、証明書類が必要になる場合があります。（証明書類欄で確認してください）

## ★資産（給付奨学金を希望する人のみ記入）

あなた（申込者）と生計維持者の資産を記入してください。（1万円未満は切り捨て）

大まかな貯金額を記入します。

あなた	生計維持者①	生計維持者②	合計
万円	万円	万円	万円

申告の対象となる資産の範囲は次のとおりです。（土地・建物等の不動産は含みません。）



また、住宅ローン等の負債と相殺することはできません。

- ・現金及びこれに準ずるもの（投資信託、投資用資産として保有する金・銀等）
  - ・預貯金（普通預金、定期預金等）、有価証券（株式、国債、社債、地方債等）
- ※有価証券や投資信託は時価で換算してください。
- ・満期や解約により現金化した保険（満期・解約前の掛け金は含みません。また、貯蓄型生命保険や学資保険も含みません。）（給付奨学金案内6ページ）

## ●生計維持者が1名となる理由（生計維持者が父・母2名でない人のみ選択）

生計維持者について、父・母2名とならない理由を選択してください。

理由	・死別	・離婚等（離婚調停中、DVによる別居中、未婚等を含む）により別生計
	・生死不明、意識不明、精神疾患等のため意思疎通不可	・申込者が配偶者に扶養されている
	・その他（ ）	



選択内容についてJASSOの審査の過程で疑義が生じた場合、理由を証明する書類の提出を求める場合があります。

生計維持者が1名の場合のみ、理由を記入。

## Ⅱ 申込内容⑤

### 生計維持者以外の家族

ここから先は、貸与奨学金を申し込む人のみ確認が必要な内容になります。給付奨学金だけを申し込む人は、申込内容の確認は完了しています。必要書類の準備（第Ⅲ章・22ページ～）に進んでください。

#### ▲就学者・就学前の家族の人数（貸与奨学金を希望する人のみ記入）

12ページで確認した「就学者・就学前の家族」の人数（あなた自身を含みます）

人

▲就学者・就学前の家族の情報（貸与奨学金を希望する人のみ記入）

「就学者・就学前の家族」のうち、あなた以外の人がいれば記入してください。

続柄	漢字氏名		学校設置者	在学している学校（種類）	通学別
	姓	名			
			・国公立・私立・就学前		・自宅・自宅外
			・国公立・私立・就学前		・自宅・自宅外
			・国公立・私立・就学前		・自宅・自宅外
			・国公立・私立・就学前		・自宅・自宅外
			・国公立・私立・就学前		・自宅・自宅外
			・国公立・私立・就学前		・自宅・自宅外

下の□内から選択します。

下の□内から選択します。学校名は記入しません。

就学者とは  
小・中・高等学校～専門学校、大学などに在学中  
＝下の□を参照

就学前とは  
0歳～小学校に入る前まで  
＝下の□内の「幼稚園その他」です

！ 入しきれない場合（7人以上）は、学校に相談してください。

●「就学者・就学前の家族」の、「続柄」・「在学している学校」の選択肢

続柄	・兄弟	・弟妹	・その他
在学している学校	・小学校	・中学校	・高等学校
	・高専（1～3年次）	・高専（4・5年次・専攻科）	
	・専修学校（高等課程）	・専修学校（専門課程）	
	・短期大学	・大学	・大学院
	・幼稚園その他（小学校入学前）	←「就学前」の人の場合に選択	

## ▲その他の家族の情報（貸与奨学金を希望する人のみ記入）

12ページで確認した「その他の家族」がいれば記入してください。



続柄	漢字氏名		現在の年齢
	姓	名	
			歳
			歳
			歳
			歳
			歳

### ●「その他の家族」の、「続柄」の選択肢

- ・兄弟
- ・弟妹
- ・祖父母
- ・おじおば
- ・その他

生計維持者、就学者、就学前の家族以外で、同一生計の家族＝同じ生計維持者の収入で生活している家族がいれば、記入します。

\*上の□の選択肢を参照

## Ⅱ 申込内容⑥

### 家族の特記情報（特別控除）

貸与奨学金の家計基準の判定において、次の特別な事情にあてはまる家族（世帯）の場合、生計維持者の収入額から「特別控除」額として控除（引き算）した金額で、審査を受けることができます。

① 控除の申請に必要な書類は25・26ページ【M】～【P】をご確認ください。（母子・父子世帯の証明書類は不要）



② 控除は希望制です。希望しない場合や証明書類を提出できない場合は「いいえ」を選択してください。

#### ▲母子・父子世帯（ひとり親世帯）

母子・父子世帯（ひとり親世帯）である場合、一定額を控除します。

あなたの家庭は母子または父子家庭ですか。

・はい ・いいえ

### ▲障がいのある人がいる世帯

障がいのある人（申込者本人を含む）がいる世帯の場合、障がいのある人の人数に応じて一定額を控除します。

あなたを含め、家族の中に障がいのある人（常に就床を要する介護の必要な人等を含む）がいますか。	・はい ・いいえ
「はい」と答えた人は、その人数を記入してください。	人

### ▲生計維持者が単身赴任している世帯

生計維持者が単身赴任により別居している場合、別居に係る支出額の年額は71万円を上限として控除します。

生計維持者が単身赴任等で別居していますか。	・はい ・いいえ
-----------------------	----------

- ① 申込時点で単身赴任が終了している場合や、家庭の事情により自発的に別居している場合は控除の対象外です。
- ② 対象となる費目は、家賃、高熱水道費、家具・家事用品の実費（職場等の補助を受けていないもの）に限ります。（引越料、食費、帰省交通費、ガソリン代、駐車場代、電話代、受信料、新聞代等は対象外です。）

### ▲長期療養者がいる世帯

6か月以上にわたり療養中または療養を必要とする人（申込者本人を含む）がいる場合、療養のために必要な支出額の年額を控除します。

あなたの家庭に、6か月以上にわたり療養中の人または療養を必要とする人がいますか。	・はい ・いいえ
--	----------

- ① 申込時点で療養が終了している場合や、単発の通院や手術は控除の対象外です。
- ② 対象となる費目は次のもの（保険や損害賠償等により補てんされた金額を除く）に限ります。
  - ・医師（歯科医師）による診察・治療費
  - ・マッサージ・はり・きゅう柔道整復等の治療費
  - ・治療または療養のための医薬品費
  - ・看護人に支払う費用（まかない費を含む）
  - ・病院・診療所の入院費用・通院費用（必要不可欠なものに限る）
  - ・介護保険法により「要介護認定・要支援認定」を受けた人がサービスを利用した場合の自己負担額（光熱費、高齢ベッド代、食費、老人ホームの入所費、食事療養費、保険適用外の文書料等は対象外です。）

### ▲災害または盗難等の被害を受けた世帯

この1年間に災害または盗難などの被害を受けたことにより2年以上にわたって支出の増加または収入の減少となる場合、支出の増加または収入の減少となる額の年額を控除します。

この1年間に火災・風水害または盗難等の被害を受けたことがありますか。	・はい ・いいえ	
「はい」と答えた人は、支出の増加または収入の減少があるか 選択してください。	支出の増加がある	・はい ・いいえ
	収入の減少がある	・はい ・いいえ

- ① 家壁に居住できなくなった場合の賃借料や、生産手段（店舗や農地等）が使用不能となった場合の売り上げの減少等（保険や損害賠償等により補てんされた金額を除く）が対象となります。
- ② 単に被害額や復旧費をそのまま控除するものではありません。

左の4つについて  
控除（収入から引く）を希望する  
場合は証明書類が必要です。

様式①、②、③とともにホチキス  
留めして提出します。  
P.25～26参照

希望する → はい  
希望しない → いいえ

### Ⅲ 必要書類①

### 必要書類一覧

申込みに必要な書類は、あなたの希望する奨学会の種類、生計維持者の収入状況等によって異なります。第Ⅱ章「申込内容の確認」のページで選択した状況等により、必要な書類の記号を確認しましょう。必要となる書類の提出が不足している場合、結果の通知が大幅に遅れる場合があります。

書類の記号	提出が必要な人	第Ⅱ章のページ
A	全員	様式①
B	申込者本人の国籍が「日本国以外」の人	6ページ
C	「給付奨学会の申込み」を「希望する」人	様式②③
D	「貸与奨学会の申込み」を「希望する」人	
E	社会的養護を必要とする人（3ページ）で18歳時点で（18歳になっていない人は申込時点で）施設等に在籍していた（いる）人	12ページ
F	現在の収入状況が「1. 給与（2020年1月2日以降に就職・転職）にあてはまる生計維持者	16ページ
G	現在の収入状況が「2. 商店・農業工業・個人経営による所得（2020年1月2日以降に開業）にあてはまる生計維持者	
H	現在の収入状況が「5. 年金（遺族年金・障害年金含む）」にあてはまる生計維持者	
I	現在の収入状況が「6. 遺病手当金」にあてはまる生計維持者	
J	現在の収入状況が「10. 労災・親族等からの援助」にあてはまり、労災を受給している生計維持者	
K	現在の収入状況が「10. 労災・親族等からの援助」にあてはまり、援助を受けている生計維持者	
L	現在の収入状況が「11. 無収入（1～10の収入なし）（2020年1月2日以降に退職し無収入）」にあてはまる生計維持者	
M	障がいのある人がいる世帯の控除を希望する人	
N	生計維持者が単身赴任している世帯の控除を希望する人	
O	長期療養者がいる世帯の控除を希望する人	
P	災害または退職等の被害を受けた世帯の控除を希望する人	
Q	全員	マイナンバー提出書類
R	全員	
S	全員	
T	マイナンバーの提出ができない人	28ページ
U	2021年1月1日時点で海外居住していた生計維持者がいる世帯	29ページ
V	2021年1月1日時点で海外居住していた生計維持者がいる世帯	～31ページ

提出が必要な書類の記号を確認したら、次のページからその記号の書類の内容を確認し、用意しましょう。

⇒  
記号  
A～Vの  
説明は  
p.23～27  
にあり。

## 全員学校へ提出するもの

A 提出書類一覧表【様式①】

〔 C 給付奨学金確認書【様式②】

D 貸与奨学金確認書【様式③】

CDの両方またはどちらか1つ

それ以外はP.16, P.20で必要とされた書類がある人のみ提出

マイナンバー提出書類（QRS）は全員  
スカラネット入力後に各自で郵送（特  
定記録郵便）

P.22～P.31

## Ⅳ スカラネット入力

### 入力・送信の流れと注意点

#### 1. 入力前の確認

入力前に下書きを完璧に！

スカラネット入力を始める前に、次のことを確認しましょう。

確認事項	チェック
●入力画面は、セキュリティ上1画面あたり30分以内という制限時間があります。 4～21ページの記入を完了させ、スムーズに入力する準備・確認ができていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>
●スカラネット入力後は、入力内容に誤りがあった場合、手続きに時間がかかります。 (項目によっては、もういちど申込手続きをやりなおす必要があります。) 4～21ページの記入内容に間違いがないことを確認しましたか。	<input checked="" type="checkbox"/>
●スカラネット入力後は、1週間以内に「マイナンバー」を提出する必要があります。 マイナンバーの提出に必要な書類(26・27ページ【Q】【R】【S】)は用意できていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>

**入力期限**  
**5/31(月)**

それ以降の申し込みもありますが、申し込みが遅いと決定通知も遅くなりますので、原則この日までに終わってください

## 2. 受付時間と動作環境

●受付時間 **8:00~25:00** (24:00~25:00は翌日受付扱い)

(最終締切日の受付時間は8:00~24:00)

●動作環境 **PC・スマートフォン・タブレットのいずれからでも入力が可能です。**

OS : Windows系、iOS系、Android系

ブラウザ: Internet Explorer、Microsoft Edge、

iOS版Mobile Safari、Android版Google Chrome

(注意) MAC系OSや、Firefox、PC版Google Chrome等、上記以外の環境下においては  
未確認のため動作保証しておりません。

※推奨する詳細な製品名等は、スカラネットのトップページを参照してください。

●対応文字 Windows-31J (JIS第一・第二水準を含む) の文字が入力できます。

※エラーになった場合は、**通用字体に替えて(通用字体が無い場合はひらがなで)** 入力してください。

学校でのスカラネット入力は、  
**5/20(木)、5/21(金)、5/24(月)**に2クラスずつLAN教室にて実施予定です。  
指定の期間に入力できなかった場合、  
各自でスマホや自宅のPCで入力してもらうこととなります。

### 3. スカラネットにアクセス

次のいずれかの方法でスカラネットにアクセスしてください。

- **JASSOのホームページから**アクセス

ホーム > 奨学金 > 申込方法 > 予約採用 > 予約採用の申込み > 高校等を通して申込み  
申込方法(国内) - (1)スカラネットでの入力



- 右の**QRコード**を読み取ってアクセス

- 右の**URL**をブラウザに直接入力してアクセス (URL) <https://www.sas.jasso.go.jp/>



# 申し込みは3ステップ

①スカラネット入力

②マイナンバー書類の送付

③学校へ必要書類の提出

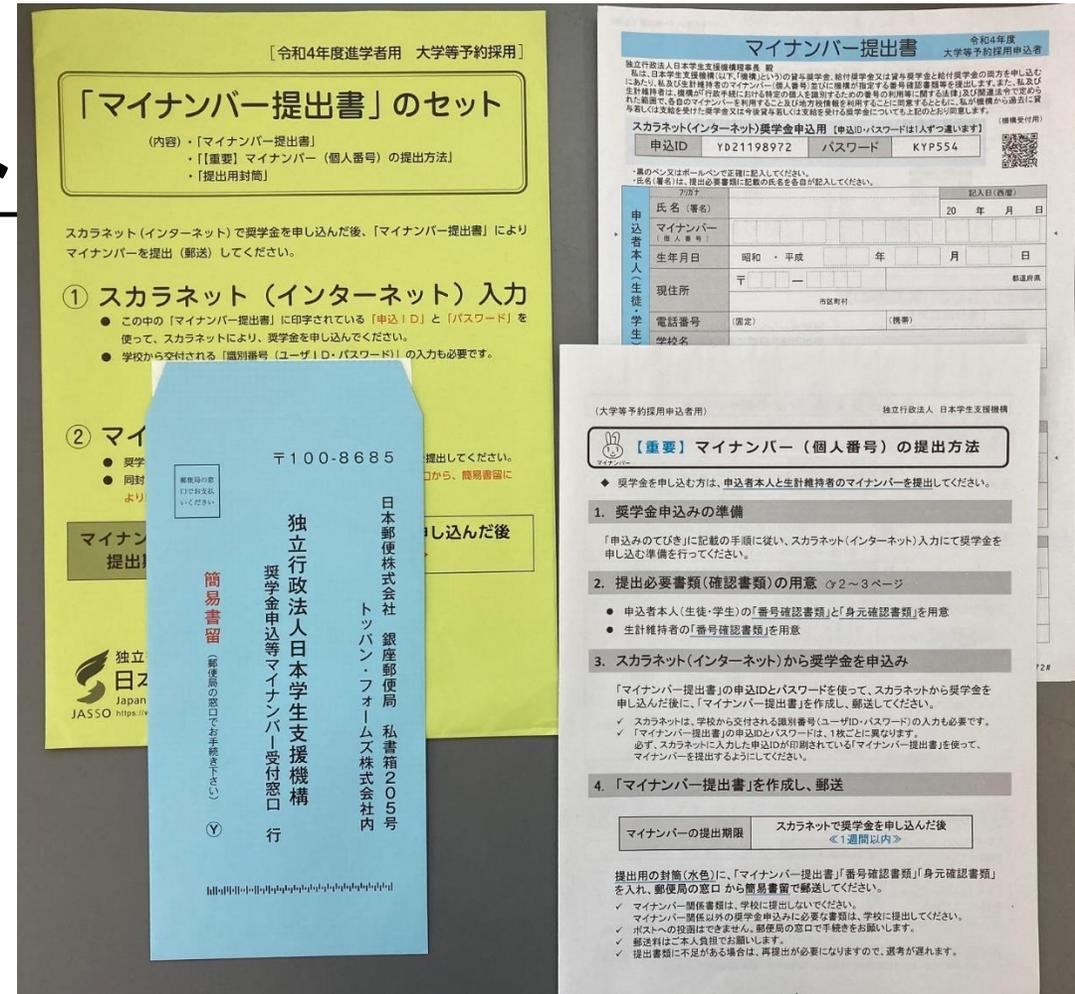
# 次に「マイナンバー提出書」について説明します。

## 黄緑色の封筒

## 「マイナンバー提出書」のセット

を開けて、内容物をご確認ください。

- ① 「マイナンバー提出書」
- ② 「【重要】マイナンバー（個人番号）の提出方法」
- ③ 「提出用封筒」（青）



この番号は全員違います。  
スカラネット入力に必要なので、必ず  
「申込みのてびき」P.4に記入してください。

## マイナンバー提出書

令和4年度  
大学等予約採用申込者

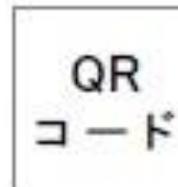
独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、日本学生支援機構(以下、「機構」という)の貸与奨学金、給付奨学金又は貸与奨学金と給付奨学金の両方を申し込むにあたり、私及び生計維持者のマイナンバー(個人番号)並びに機構が指定する番号確認書類等を提出します。また、私及び生計維持者は、機構が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び地方税情報を利用することに同意するとともに、私が機構から過去に貸与若しくは支給を受けた奨学金又は今後貸与若しくは支給を受ける奨学金についても上記のとおり同意します。

スカラネット(インターネット)奨学金申込用【申込ID・パスワードは1人ずつ違います】

(機構受付用)

申込ID	YD21*****	パスワード	*****
------	-----------	-------	-------



この下の記入欄は本人・生計維持者①、②（父・母など）が  
各自、自分で署名してください。

※同一の筆跡で提出すると訂正を求められ、決定が遅れます。

- ・黒のペン又はボールペンで正確に記入してください。
- ・氏名(署名)は、提出必要書類に記載の氏名を各自が記入してください。

申込者本人(生徒・学生)	フリガナ		記入日(西暦)	
	氏名(署名)		0 年 月 日	
	マイナンバー (個人番号)			
	生年月日	昭和・平成 年 月 日		
	現住所	〒		都道府県
			市区町村	
	電話番号	(固定)	(携帯)	
	学校名			
提出必要書類	番号確認書類と身元確認書類の両方(うら面参照)			



スカラネットから奨学金を申込み後、チェック☑してからマイナンバーを提出  
(注) この提出書は、上記申込IDを使ってスカラネットから奨学金を申し込む方専用です。

提出必要書類 貼り付け台紙

- 同封している説明資料をお読みのうえ、「番号確認書類」と「身元確認書類」を用意してください。
- カードサイズ以外の書類(住民票等)は、貼り付けずに水色の提出用封筒に同封してください。

**申込者本人 (生徒・学生)**

<p><b>【番号確認書類】</b> (例) マイナンバーカード 裏面コピー</p>  <p>(貼り付け欄)</p>	<p><b>【身元確認書類】</b> (例) マイナンバーカード おもて面コピー</p>  <p>(貼り付け欄)</p>
---	---

**生計維持者 ①**

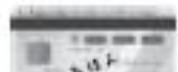
<p><b>【番号確認書類】</b> (例) マイナンバーカード 裏面コピー</p>  <p>(貼り付け欄)</p>	<p>機構ホームページからも、マイナンバーの提出方法を確認できます。  <a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/teishutsu/mynumber.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/teishutsu/mynumber.html</a></p> 
---	--

「本人」  
「生計維持者①」  
「生計維持者②」  
の3人分が必要です  
(生計維持者が1人のときは2人分)

「マイナンバーカード」(プラスチック製)を作っていない人も、「通知カード」(紙製)が配られています。

提出用封筒に同封してください。

**貼り付け方法**  
・テープを使用する場合:



## 提出必要書類(確認書類)の用意

申込者本人と生計維持者の確認書類(注意①)をご用意ください。

### 1. 申込者本人

「番号確認書類」と「身元確認書類」の両方を提出

「マイナンバーカード」 を持っている	番号確認書類	マイナンバーカードのうら面のコピー
	身元確認書類	マイナンバーカードのおもて面のコピー
「マイナンバーカード」 を持っていない	番号確認書類	次のいずれか1点 ・「個人番号記載の住民票の写し」【注意②】のコピーまたは原本 ・「住民票記載事項証明書」【注意②】のコピーまたは原本 ・「通知カード」のコピー【注意③】
	身元確認書類	次の⑦または⑧の「氏名」と「生年月日」が記載(印字)されたページのコピー ⑦ 次のいずれか1点 パスポート、運転免許証、在留カード、 特別永住者証明書、障害者手帳、療育手帳、 小型船舶操縦免許証、写真付きの学生証【注意④】、 写真付きの生徒手帳(在学証・生徒証明書・身分証明書のページ)【注意④】 ⑧ 次のいずれか2点 (1点のみ提出された場合は、書類不備となります。) 健康保険証【注意⑤】(記号・番号を塗りつぶして提出)、 学生証(写真なし)【注意④】、在学証明書【注意④】、 生徒手帳(写真なし)(在学証・生徒証明書・身分証明書のページ)【注意④】、 年金手帳、戸籍の附票の写し(謄本若しくは抄本も可)、 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書【注意②⑥】

最新の身元確認書類は、機構ホームページにて確認できます。  
<https://www.jasso.go.jp/shogaku/kin/mynumber/riyo/index.html>



#### 卒業生の方

「マイナンバーカード」をお持ちの場合は、「マイナンバーカード」のコピーを用意してください。  
「マイナンバーカード」をお持ちでない場合は、例えば、番号確認書類として「通知カード」【注意③】のコピー、身元確認書類として「健康保険証」【注意⑤】と「住民票または住民票記載事項証明書」【注意②⑥】のコピーを用意してください。

### 2. 生計維持者

スカラネットに入力する人と同じ人(原則父母2名)

「マイナンバーカード」 を持っている	番号確認書類	マイナンバーカードのうら面のコピー
	番号確認書類	次のいずれか1点 ・「個人番号記載の住民票の写し」【注意②】のコピーまたは原本 ・「住民票記載事項証明書」【注意②】のコピーまたは原本 ・「通知カード」のコピー【注意③】

(補足) 生計維持者の番号確認と身元確認は、奨学金を申し込む本人が行うこととなります。生計維持者の身元確認書類は提出不要ですが、日本学生支援機構でも確認できるよう番号確認書類の提出をお願いします。

「提出必要書類(確認書類)の用意」をよく読み、書類の不備、不足がないようにしてください。

〒100-8685

郵便局の窓  
口でお支払  
ください

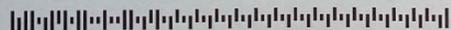
簡易書留

(郵便局の窓口でお手続き下さい)

Y

日本郵便株式会社 銀座郵便局 私書箱205号  
 トップラン・フォームズ株式会社内

独立行政法人日本学生支援機構  
 奨学金申込等マイナンバー受付窓口 行



R3.2

※提出前に確認してください。

- 署名は全員分記入しましたか。
- 生計維持者はスカラネット（インターネット）  
で入力した人と同じ人を記入しましたか。
- 提出書と確認書類は全て同封しましたか。

※提出書と確認書類以外の書類（学校に提出する書類）は、同封しないでください。

※ポストに投函しないでください。

必ず、郵便局窓口で簡易書留のお手続き  
をしてください。

氏名

住所

〒	—	
	都道	市区
	府県	町村

必ず確認！

確認後、郵便局の  
窓口へ（ポスト投函×）

※ただし、スカラネット  
入力後、1週間以内！

申し込みは3ステップ

①スカラネット入力

②マイナンバー書類の送付

③学校へ必要書類の提出





1. 本人に関する内容

受付番号はスカラネットによる申込入力終了後に表示されます。必ず記入してください。

受付番号	1 2 3 4 5 6 7 8 - 1 0 0 - 9 0 0 0 1	提出年月日 (西暦)	2021 年 4 月 15 日
<small>※受付番号はスカラネットによる申込入力終了後に発行される番号です。必ず記入してください。</small>			
本人の氏名	日本学生高等学校	学年	3 1 6
フリガナ	ショウガク マナブ	電話番号	03-0000-0000
フリガナ	奨学 まなぶ	性別 (性別)	男・女
住所	〒123-4567 東京都千代田区1-1-92	生年月日	昭和・平成 年 14 月 11 日 18
国籍又は在留資格	<input checked="" type="radio"/> 本国籍 <input type="radio"/> 特定特別永住者 <input type="radio"/> 永住者 <input type="radio"/> 定住者(永住の意思がある者に限る) <input type="radio"/> 日本人の配偶者等 <input type="radio"/> 永住者の配偶者等                    ※a-eの該当者は在留期間(在留期間満了日)を記入( 年 月 )		

あなたの国籍と、外国籍の場合は在留資格・在留期限等を記入してください(給付奨学金確認書のみ)。

2. 生計維持者に関する内容(給付奨学金確認書のみ)

生計維持者	本人との続柄	父 (フリガナ)	ショウガク イチロウ	生年月日	昭和・平成 45 年 5 月 3 日
	氏名	奨学 一郎	〒123-4567 東京都千代田区1-1-92		
2	本人との続柄	母 (フリガナ)	ショウガク カズミ	生年月日	昭和・平成 48 年 2 月 11 日
	氏名	奨学 和美	〒123-4567 東京都千代田区1-1-92		
本人と生計維持者の資産合計額		2,000万円未満(生計維持者が1人の場合は1,250万円未満)			

本人および生計維持者の資産合計額が基準内であること(給付奨学金額内6ペーシ参照)を確認し、生計維持者の情報を記入します。

3. 親権者に関する内容

訂正する場合は、二重線で消して、余白に正しい事項を記入してください。

本人が未成年者の場合					
<small>本人が未成年者の場合には、親権者(親)で定められた事項を必ず記入してください。訂正する場合は、二重線で消して、余白に正しい事項を記入してください。</small>					
親権者(未成年者本人)	本人との続柄	父 (フリガナ)	ショウガク カズミ ショウガク イチロウ	生年月日	昭和・平成 45 年 5 月 3 日
	氏名	奨学 和美 奨学 一郎	〒123-4567 東京都千代田区1-1-92	電話番号	03-0000-0000
本人との続柄	母 (フリガナ)	ショウガク カズミ	生年月日	昭和・平成 48 年 2 月 11 日	
	氏名	奨学 和美	〒123-4567 東京都千代田区1-1-92	電話番号	03-0000-0000

**【注意点】**  
 本人と生計維持者・親権者(1~2名)がそれぞれ自分で署名してください。  
同じ筆跡であると再提出になることがあります。

給付(様式②)の場合  
 生計維持者と親権者が同じ人・同じ住所でも、両方の欄に省略せず記入してください。  
「同上」は不可!

# 問い合わせ先

- 福泉高校 奨学金係 中務（なかつか）  
3年職員室 072-340-1875
- 日本学生支援機構奨学金相談センター  
（ナビダイヤル）0570-666-301
- マイナンバー提出専用コールセンター  
（ナビダイヤル）0570-001-320